

一般社団法人「WE AT」が主催するアジア最大級の Well Being ピッチイベント 「WE AT CHALLENGE 2024」のエントリー募集を開始

キヤノンマーケティングジャパン株式会社（代表取締役社長：足立正親、以下キヤノン MJ）が発起人として参画する一般社団法人「WE AT（ウィーアット）」は、2024年11月に開催するアジア最大級の Well Being ピッチイベント「WE AT CHALLENGE 2024」のエントリー募集を2024年7月10日より開始しました。国内外のスタートアップなどから広く募ることで、社会課題解決に向けたイノベーション創出に挑む有望な起業家をグローバルで発掘し、成長を支援していきます。



*WE AT のロゴは、WE AT の取り組みを体現したブランドロゴとして、東京大学が保有する登録商標(登録第 6816827 号)です。今後 WE AT の活動において幅広く活用していく計画です。

1. 「WE AT CHALLENGE 2024」の概要

キヤノン MJ は、東京大学（総長：藤井輝夫）、東京医科歯科大学（学長：田中雄二郎）、京都大学（総長：湊長博）、東京大学協創プラットフォーム開発株式会社（代表取締役：植田浩輔）、株式会社博報堂（代表取締役社長：水島正幸）、住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長：高田幸徳）とともに一般社団法人「WE AT」を2024年5月16日に設立しました^{※1}。

「WE AT」は、OECD が提唱する「Well-being framework^{※2}」のカテゴリーを念頭に、ウェルビーイング・エコノミーの基盤となる経済資本、自然資本、人的資本、社会資本の蓄積に貢献するスタートアップ事業や企業・研究機関のプロジェクトを支援します。これにより人間の身体や心の健康だけにとどまらず、多様な人々が共存し、つながりあう社会、およびその基盤となる持続可能な地球環境の実現までも含む、多面的な Well Being の実現を目指しています。その一環として「WE AT」は、Well Being ピッチイベント「WE AT CHALLENGE 2024」の開催を2024年11月に予定しており、このたびエントリーの募集を開始しました。本イベントは多面的な Well Being 実現に資する3つの応募テーマを設定し、各テーマにおいて国内外のスタートアップや学生、社会人起業家など多様な立場の方々から幅広く募集します。

※1 詳細は右記 URL を参照。<https://corporate.canon.jp/newsrelease/2024/pr-0517>

※2 詳細は右記 URL を参照。<https://t4.oecd.org/wise/measuring-well-being-and-progress.htm>

2. 募集概要

a. 応募期間

2024年7月10日（水）～8月31日（土）

b. 参加対象

スタートアップ・企業・学生等

c. 応募要項

以下の3つの分野（Track）から自身のビジネスアイデアが該当するものを1つ選択し、応募してください。

応募は、<https://we-at.tokyo/challenge/>よりお願いします。

(1) Track 1 | Global Livability（クリーンエネルギー、バイオ、低炭素、食糧）

深刻な地球温暖化と自然環境の破壊は、持続可能な Well-being に不可欠な人類の生存基盤を脅かしています。炭素の回収～利用～貯蔵、クリーンエネルギープロセス、バイオテクノロジー、フード&アグリ、先端材料などの先端技術に基づく低炭素ソリューション事業の提案を推奨します。

(2) Track 2 | Healthy Life（ヘルスケア、Well-being）

人間の Well-being の基盤は生涯を通じて健康であることである。人生の QOL 向上や多様性、価値観、居場所、繋がり等の幅広いウェルネス、また、最近のライフサイエンスの目覚ましい進歩がもたらした、老化を治療し、健康な長寿を実現するディープテック技術。これらを通じた「身体的な健康」、「心の健康」、「社会的な健康」に幅広く寄与するヘルスケア事業の提案を推奨します。

(3) Track 3 | Living & City（都市と暮らし、スマートシティ）

都市や地域コミュニティは人間が家族を作り、人と出会い、学び、仕事をすることで人生を形作る基盤です。Well-being を目的としたスマートシティ技術やインクルーシブな社会を実現する提案を推奨します。

d. 賞金など

各 Track 優勝賞金：1,000 万円

- ・その他、副賞として自治体や大企業との連携による PoC 支援や経営リソース支援を予定
- ・応募者の意向に応じた海外展開支援も実施予定

e. 選考プロセス

エントリー後、1次・2次選考・最終審査会を経て選考します。

最終審査会は公開イベントとなり、ピッチは英語で行われます。

f. 最終審査会

2024年11月27日（水）10：00～18：00 予定（日本時間）

(1) スケジュール

ピッチ5分＋質疑応答 × 3つのTrack

(2) 場所

TIB（Tokyo Innovation Base）

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-8-3

g. メンター・審査員

アントレプレナーや弁護士の他、大学・ベンチャーキャピタル・大企業関係者から多様なメンバーが参画予定です。

h. 主催

一般社団法人 WE AT

i. 共催

東京大学未来ビジョン研究センター

京都大学 成長戦略本部

j. お問い合わせ先

一般社団法人 WE AT 事務局 info@we-at.tokyo

3. 一般社団法人「WE AT」の概要

法人名：一般社団法人 WE AT（ウィーアット）

発起者：東京大学、東京医科歯科大学、京都大学、東京大学協創プラットフォーム開発株式会社、株式会社博報堂、住友生命保険相互会社、キヤノンマーケティングジャパン株式会社

設立日：2024年5月16日

所在地：東京都文京区本郷

代表者：（共同代表理事）藤本 宏樹、吉澤 到 （副代表理事）金間 大介

事業内容：社会起業家の発掘と育成、スタートアップの創業やグロースのための各種支援
イベントの開催、他イベントへの協賛・共催・後援など

エコシステム発展のための人材育成等のサービス

関連分野における調査研究、提言

上記に付帯または関連する事業

ホームページ：<https://www.we-at.tokyo/>

■キヤノン MJ の取り組み

キヤノン MJ は未来志向で社会課題を解決するために、新たな事業の創出に取り組む専門組織「R&B 推進センター」を立ち上げ、人の視点（Well Being）と産業の視点（Business Transformation）の両領域におけるオープンイノベーションを推進しています。キヤノン MJ は一般社団法人「WE AT」への参画を通じて、Well Being に関連するエコシステムの構築を目指しながら、今後も志を同じくするスタートアップや教育機関、行政とワールドワイドにオープンイノベーションを推進し、新たな価値創造に取り組めます。

-
- 報道関係者のお問い合わせ先
 - 一般の方のお問合せ先
 - R&B ホームページ

：広報部 パブリックリレーションズグループ 03-6719-9093（直通）
：R&B 推進センター <https://forum1.canon.jp/public/application/add/9859>
： <https://corporate.canon.jp/profile/management-strategy/rb>